目で見る都留市の健康Ⅵ

成人編　その2

今年も検診を受けましたか？

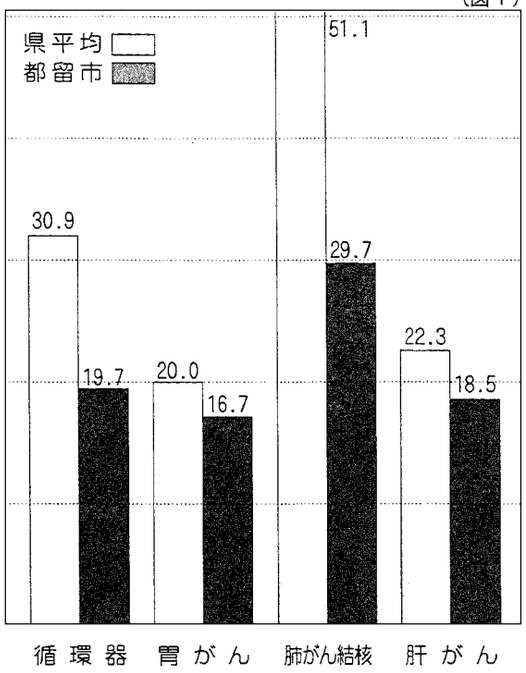
今年度は二、〇八五人の方が市の成人病検診を受けました。

昨年「異常なし」だったから今年は休もうと思う人も多いでしょう。しかし、人間の体は日々刻々と変化しています。特に成人病は無症状の病と言われ、中年を過ぎた働きざかりの人をおそいます。会社へ行っている人は職場検診を受け、毎年自分の健康を確認しましょう。

他市と比べて都留市は受診率が低い！

検診別受診率を見ると、県平均受診率より全ての項目において低いことがわかります。特に肺がん結核レントゲン検診においては大差を示しています。図1

（単位：%）　**平成３年度検診別受診率**　（図１）

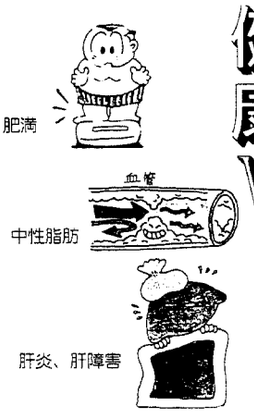


ふとっている人は約四人に一人

今年の成人病検診の異常率順位をみると、肥満が二三・九%と約四人に一人の割合で多いことがわかります。肥満は成人病と深い関係がありますので要注意です。

異常率順位　（単位：%）　平成５年度

	項目	割合	説明
1位	肥満	23.9	糖尿病、高血圧、心臓病にかかりやすくなります
2位	中性脂肪	11.0	肥満、糖尿病、甲状腺障害、脂肪肝、通風などで高値になります
3位	γ（ガンマー）－GTP	9.7	慢性肝炎、特にアルコール肝障害の時に上昇します
4位	高血圧	8.8	高血圧が長く続くと脳卒中や心臓病の原因になります
5位	GPT	7.9	急性肝炎、慢性肝炎、肝硬変で増加します

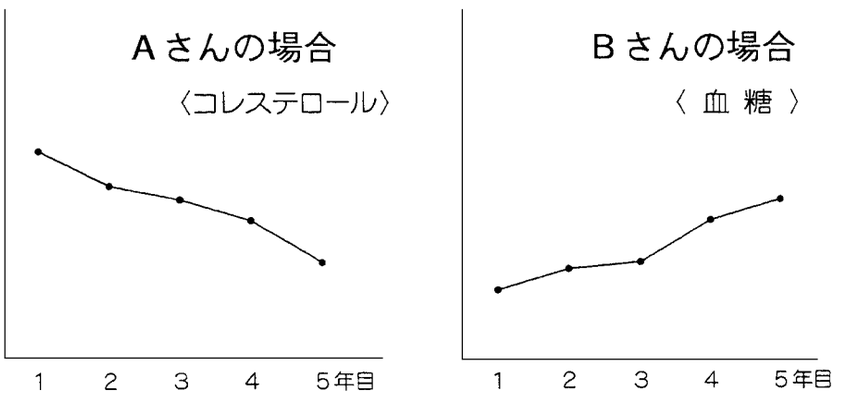


結果説明会で自分の健康を確認！

今年度は、結果を直接受け取っていただき、検診の必要性を再確認し、自分の体がどのような状態にあるかを知る機会になった事と思います。

図2は、五年間毎年検診を受けているAさんとBさんのコレステロールと血糖の変化を表したものです。正常値であっても上がっている人もいれば下がっている人もいます。このように毎年検診を受け異常「あり」「なし」にかかわらず、自分の健康を確認しましょう。

（図２）



Aさんは５年間の中で除々にコレステロールが下がっていることに気づき、Bさんは血糖が上がっていることに気づきました。そして自分の生活を見直すきっかけとなりました。